

走路員の注意事項

1 一番大切な事

人身事故・怪我のない事・人対人のトラブル、いさかいが起きない事

2 三者三様

- ①走者
- ②応援者・観客
- ③近所の人、通行人

3 それぞれの立場

- ①走者――主人公
- ②駅伝に関心を寄せている人
- ③それ程関心がない人や無関係な人

4 それぞれの立場を考慮した対処

- ①走者が近くに來たら、走りやすい環境にする（人身事故や怪我がないよう安全配慮）。走って行く先はどうなのか。
- ②応援者、観客には走路にはみ出さない様に丁寧にご協力をお願いするが、走者の気持ち、応援者の気持ちが一体に成る様に心掛ける。
- ③通行人等の方には選手の走ってくる状況を説明する。
- ④横断をする方には走者の状況を見極めて対処する（走者が途切れたら素早く渡ってもらう、走者が続けて來たら丁寧に待ってもらうなど。）。

5 犬の散歩の対処

飼い主の判断になるが、大・中・小の様々な犬がいて興奮気味になる可能性が考えられる。吠えたり、走路に出そうになったりするような様々な事が起きた場合、冷静に対処する（飼い主の行動・犬の行動に注視）。

6 最後に

以上の様々な出来事を、時に応じて、相手に伝わるように、端的に大きい声で丁寧に伝える。

また、自分の身を守る事も忘れないこと。